

平成 23 年 9 月

地方自治体 環境大気監視業務 担当各位  
環境大気測定機・維持管理業務 担当各位

東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 30 号  
アルス市ヶ谷 201  
公益社団法人 日本環境技術協会  
会長 石田 耕三

## 環境大気常時監視技術講習会（環境省後援） の開催について（ご案内）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

環境大気の常時監視は、大気汚染防止法に基づき都道府県及び大気汚染防止法政令市に義務付けられており、これらのデータは大気環境の把握や緊急時への対処のほか、大気汚染防止対策の推進、環境影響評価等のための基礎資料として、各方面において活用されています。

当協会では、環境大気常時監視データの信頼性確保のために、常時監視に携わる方達に維持管理の要点を習得いただき、対応する技術向上等を目的として、平成 2 年度から測定機の実習を含んだ「環境大気常時監視測定機維持管理講習会(3 日間)」を開催してまいりました。

平成 19 年度からは「環境大気常時監視実務推進マニュアル」をテキストとして、自動測定機の特徴及び維持管理要領、異常値の発見や測定データの確定手順、測定機更新時の並行試験の実施手法、及び自動測定機の測定値の一致性の評価手法などをテーマに、「環境大気常時監視技術講習会（2 日間：測定機の実習はなし）」を環境省のご後援のもとに開催しております。

本年度は環境省が平成 22 年 3 月に作成した「環境大気常時監視マニュアル（第 6 版）」をベースに、実務に関する知見、試験データ、事例、編集者達の経験などからなる、豊富な技術情報等を掲載し、新たに作成した「環境大気常時監視実務推進マニュアル(第 3 版 第 2 刷)」(平成 23 年 2 月発行)をテキストとした講習を実施いたします。また、自動測定機の展示も予定しております。

さらに環境省担当官に大気環境行政における最近の課題（微小粒子状物質（PM<sub>2.5</sub>）の測定状況や環境大気常時監視精度管理実態調査のねらい等について）のご講演をいただきます。

是非ともご参加頂けますようお願い申し上げます。

なお、講習会を全工程にわたり受講いただいた方には、(公社)日本環境技術協会会長の技術習得修了証書を授与いたします。

敬具

# 開 催 要 綱

1. 主催 公益社団法人 日本環境技術協会

2. 後援 環境省（申請中）

3. 対象者

環境大気自動測定機による測定及び維持管理を担当する国、地方自治体の職員、  
維持管理（委託）業者の技術職員、分析機器メーカーの技術職員、及び一般企業の技術者等

4. 期日、会場

神戸会場 平成 23 年 11 月 17 日（木）～平成 23 年 11 月 18 日（金）  
三宮研修センター 8 F 805 号室  
兵庫県神戸市中央区八幡通 4 丁目 2-12 電話 078-232-0081

東京会場 平成 23 年 11 月 24 日（木）～平成 23 年 11 月 25 日（金）  
日本消防会館（ニッショーホール）5F 大会議室  
東京都港区虎ノ門 2 丁目 9 番 16 号 電話 03-3503-1486

5. 定員 神戸会場、東京会場ともに各 70 名

6. 受講費用（1 名・2 日間、消費税込み）

（1）当協会の正会員（A、B）、賛助会員（A、B、C-1）  
25,200 円（受講料 18,480 円 環境大気常時監視実務推進マニュアル 6,720 円）

（2）当協会の賛助会員（C-2）、非会員  
35,700 円（受講料 27,300 円 環境大気常時監視実務推進マニュアル 8,400 円）

\* テキストは「環境大気常時監視実務推進マニュアル(第 3 版 第 2 刷)」を使用しますので、  
「環境大気常時監視実務推進マニュアル(第 2 版)」等をお持ちの方も、第 3 版を購入していただく必要があります。

\* 受講料には一貫性評価ソフト USB メモリー版、その他資料を含みます。

7. 申込み方法

別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX によりお申し込みください。

[宛 先] 公益社団法人 日本環境技術協会 **FAX 03-3263-3741**

[締め切り] 神戸会場 平成 23 年 11 月 4 日（金）

東京会場 平成 23 年 11 月 11 日（金）

（注）定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

## 8. 受講料支払い方法

受講料の支払いは、次の銀行口座にお振込みください（受講日当日は受領できません）。

振込口座 みずほ銀行 神谷町支店 普通 No.1353030

口座名 公益社団法人 日本環境技術協会

- (注) 1. 受講申込みを受理後「受講券」を送付致します。受講券は受講日には必ずお持ちください。
2. 受講券到着後お振込みください。振込み手数料は、申込者にて負担してください。振込みの際、貴社名の前に受講番号を記入してください。記入できない場合はそのまま貴社名でお振込みください。その際のご連絡は不要です。
3. 受講料は、地震、台風等の天災、その他不測の事故により講習会を中止した場合（これらの天災・事故により受講できなかった場合も含む。）を除き返金致しません。

## 9. プログラム

### <1日目>

時間 (分)	講習内容	講師等
09:30~10:00	受付	
10:00~10:10	開講挨拶、オリエンテーション	(公社)日本環境技術協会
10:10~11:10 (60分)	大気環境行政における最近の課題	環境省 水・大気環境局 大気環境課 担当官
11:10~11:55 (45分)	第1章 概要、第2章 測定局	地方自治体 専門家
11:55~12:55	(昼休憩)	
12:55~13:40 (45分)	第3章 3.1 共通事項、3.2 校正	地方自治体 専門家
13:40~14:20 (40分)	3.3 SO <sub>2</sub> 自動測定機	(公社)日本環境技術協会 技術委員
14:20~14:30	(休憩)	
14:30~15:20 (50分)	3.4 NO <sub>x</sub> 自動測定機	(公社)日本環境技術協会 技術委員
15:20~16:30 (70分)	3.5 SPM自動測定機 3.6 PM <sub>2.5</sub> 自動測定機	(公社)日本環境技術協会 技術委員
16:30~17:00	質疑応答	全員

### <2日目>

時間 (分)	講習内容	講師等
09:00~09:30	受付	
09:30~09:35	オリエンテーション	(公社)日本環境技術協会 技術委員
09:35~10:35 (60分)	3.7 O <sub>3</sub> 自動測定機	(公社)日本環境技術協会 技術委員
10:35~11:15 (40分)	3.8 CO自動測定機、 3.9 NMHC自動測定機	(公社)日本環境技術協会 技術委員
11:15~12:00 (45分)	第4章 測定機の維持管理	地方自治体 専門家
12:00~13:00	(昼休憩)	
13:00~13:45 (45分)	第6章 測定値の確定及び管理	地方自治体 専門家
13:45~14:25 (40分)	第7章 並行試験実施手法	地方自治体 専門家
14:25~15:15 (50分)	第8章 精度管理の基本的考え方と 測定値の一致性の評価	(公社)日本環境技術協会 技術委員
15:15~15:45	質疑応答	全員
15:45~16:00	閉講挨拶、修了証書授与	(公社)日本環境技術協会

\*都合により、一部変更する場合があります。

## 10. 会場案内図

[神戸会場]



- JR、阪急 三ノ宮駅改札口からフラワーロードを南へ徒歩5分。神戸市役所の真向かい

[東京会場]



- 東京メトロ銀座線／虎ノ門下車 2番・3番出口 徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線／神谷町下車 4番出口 徒歩10分

## 11. 問合わせ・受講欠席等連絡先

本講習会に関するお問い合わせは、公益社団法人日本環境技術協会 事務局までお願いいたします。

[電話] : 03-3263-3755      [FAX] : 03-3263-3741

また、受講当日ご欠席等のご連絡も 公益社団法人日本環境技術協会までお願いいたします。